

【新型コロナ】「一番の対策はワクチン接種」 専門家は早めの接種呼びかけ 鹿児島

2022年10月17日 鹿児島ニュース KTS

鹿児島県内でも感染者数が減少傾向を見せる新型コロナ。街の人に話を聞いても、感染爆発した夏のころに比べるとやはり警戒度は下がっているという意見がみられます。一方で今度の冬はインフルエンザとの同時流行も懸念されるなど、完全にコロナ禍が終わったとも言えません。鹿児島の感染症の専門家は「一番の感染対策はワクチン接種」として早めの接種を呼びかけます。20代男性「手洗いうがいがいとマスク着用はまだしてはいる。マスクは外したい気持ちが強い」30代女性「前ほどピリピリはしていない。周りで感染している人も多いので」70代男性「認識を変えていくべきじゃないですかね。あまり油断したらまん延するかもしれないけど、インフルエンザのようになっていくのかなと、個人的には思う」街の声を聞いてみると手洗いやうがい、マスクなど基本的な対策を続けつつも、少しずつ警戒を緩めているという声が聞かれました。

その一方で懸念されるのが、いわゆる第8波の流行です。「今度の正月明けあたりはまた大きな流行があると考えていたほうがいい」感染症が専門の鹿児島大学大学院・西順一郎教授は、第8波が来る可能性が高いとみています。特に懸念されるのは、水際対策の緩和によるインフルエンザとの同時流行です。「この2年間はインフルエンザの流行がなかったのも、皆さんの免疫がだいぶ落ちている状況。海外からの渡航者も自由になっているのでインフルエンザは確実に入ってくると思う。それがコロナと重なるかどうかは分からないが、時期的には同時流行してもおかしくない」

そんな中県は、鹿児島市など県内4カ所にオミクロン株対応ワクチンの大規模接種会場を、11月、設置すると発表しました。

今日のyoutube紹介下線をクリック

●新型コロナとインフルエンザ“同時流行”に備え “オミクロン株対応ワクチン”の職域接種はじまる

<https://news.yahoo.co.jp/articles/e20f50c2e4c723c01c50938b298c83661a4f41e8>

●新型コロナ】「一番の対策はワクチン接種」 専門家は早めの接種呼びかけ 鹿児島

<https://news.yahoo.co.jp/articles/3e50bd38153c6187a1c5e21ebbbfb5546080d8a5>

●今年インフルエンザの流行が早まる！？ 専門家が指摘 国も多めにワクチン準備

<https://news.yahoo.co.jp/articles/1182c101b7419da350639fc3a3175541baf5b31c>

●BA.5 ワクチンの予約数は先週の2倍以上に県内で最も早く帆秋病院で接種開始 大分

<https://news.yahoo.co.jp/articles/1cd3e96d5e0dce16a1664460fdad1fbae1b9a745>

●高知で62人の感染確認オミクロン株対応ワクチン高知市以外の集団接種予約も開始

<https://news.yahoo.co.jp/articles/fb607afb766e663a8b799088680a2e3a3a301e4d>

●【遅い！】政府や厚労省にはこの言葉の贈ります！

<https://www.youtube.com/watch?v=4YLSDTkk2cc>

●【前打ってから数か月】次接種するならベストタイミングはいつ？種類はどれ？

<https://www.youtube.com/shorts/g08PjFaLh7I>

今日のPDF紹介下線をクリック

●新型コロナ「心の不調や弱点」を抱える人は重症化に注意 2

●新型コロナ 「心の不調や弱点」を抱える人は重症化に注意 1

●コロナのパンデミックは終わった？ 時期尚早との見方も